

健康経営に関する主な取組み

生活と仕事の調和	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な労働時間と休暇取得の管理 ・時差勤務、時間単位休暇など柔軟な働き方が可能な勤務形態 ・計画的な有給休暇取得方針を経営層会議で共有のうえ、部長層が部署内で運用徹底 ・毎月の時間外勤務状況を経営層会議で共有し、適正な働き方を組織的に検証・改善
疾病予防	<ul style="list-style-type: none"> ・総務部門と各部署が連携し、集中期間内で健診受診を確実に実施 ・健診受診項目の充実（福利厚生として法定以外の項目も協会補助で受診可能） ・職員家族について割引価格で健診受診可能 ・敷地内および営業車両の全面禁煙
メンタルヘルスケア	<ul style="list-style-type: none"> ・「心と身体の健康相談窓口」を設置し、気軽な相談から専門職によるフォローまで速やかに対応 ・常駐する産業医との連携による迅速なケア
感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ・職員家族を含めたインフルエンザワクチン接種費用補助 【2023年度実績】 職員/パートー実施人数297名、費用1百万円 職員家族ー実施人数81名、費用0.2百万円 ・消毒設備設置と職員へのマスク配布 ・社会状況に配慮しつつ、業務実態に応じたマスク着用ルールを策定
取組のPDCA	<ul style="list-style-type: none"> ・エンゲージメントサーベイ実施による職員のエンゲージメントの定期的測定 ・衛生委員会兼健康経営会議における職員の健康面ふりかえり
ヘルスリテラシー向上	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼での腰痛体操実施   ・保健師による職員向け健康ミニ講座をさまざまなテーマで実施  